

# BCN-1200U

## 取扱説明書

スノーホワイト :BCN-1200U-W  
シルキーブラック:BCN-1200U-B



**BUSICOM**

BCNU-201408-001

# 目次

コード別初期設定一覧	2	<b>10. EAN 128</b>		<b>18. UPC-E</b>	
パラメーター設定方法	3	10.1 読取設定	29	18.1 読取設定	43
設定手順	5	10.2 AIM ID 設定	29	18.2 ゼロサプレス	43
設定がおかしなった時	6	10.3 フィールドセパレータ設定	29	18.3 チェックサム転送設定	43
<b>1. パーコードリーダー初期設定</b>		10.4 コードID 設定	29	18.4 Addon2	43
1.1 デフォルト設定	8	10.5 EAN128 A	30	18.5 Addon5	44
1.2 インタフェース設定	8	10.6 EAN128 B	30	18.6 UPCA 変換設定	44
1.3 キーボード言語設定	9	10.7 EAN128 C	30	18.7 コードID 設定	44
<b>2. パーコードリーダー機能設定</b>		<b>11. CODABAR(NW7)</b>		<b>19. EAN13</b>	
2.1 Caps Lock 設定	10	11.1 読取設定	31	19.1 読取設定	45
2.2 ブザー音設定	11	11.2 スタート・ストップコード転送設定	31	19.2 ゼロサプレス	45
2.3 数字キーポジション	11	11.3 チェックサム検査・転送設定	31	19.3 チェックサム転送設定	45
2.4 コードID 設定	11	11.4 読取桁数設定	32	19.4 Addon2	45
2.5 フィールドセパレータ		11.5 コードID 設定	32	19.5 Addon5	46
<b>3. パーコードリーダー機能設定</b>		<b>12. Italy Pharmacode (CODE32)</b>		19.6 ISBN 変換設定	46
3.1 Baud Rate(通信速度)	13	12.1 読取設定	33	19.7 ISSN 変換設定	46
3.2 Data Parity(パリティ長)	13	12.2 アルファベット転送設定	33	19.8 コードID 設定	46
3.3 Data Bits(データ長)	14	12.3 チェックサム転送設定	33	<b>20. EAN8</b>	
3.4 フローコントロール	14	12.4 コードID 設定	33	20.1 読取設定	47
3.5 ACK/NAK	15			20.2 ゼロサプレス	47
3.6 STX/ETX	15			20.3 チェックサム転送設定	47
<b>4. 読取設定</b>		<b>13. CODE93</b>		20.4 Addon2	47
4.1 読取設定	16	13.1 読取設定	34	20.5 Addon5	48
4.2 読取回数設定	16	13.2 読取桁数設定	34	20.6 コードID 設定	48
4.3 終端データ	16	13.3 コードID 設定	34	<b>21. GS1 Data-Bar(RSS)-14</b>	
<b>5. プリフィックス・サフィックス設定</b>		<b>14. CHINA POSTAL CODE</b>		21.1 読取設定	49
5.1 プリフィックス設定	18	14.1 読取設定	35	21.2 コードID 設定	49
5.2 サフィックス設定	18	14.2 チェックサム検査・転送設定	35	21.3 プリフィックス転送設定	49
<b>6. 柄数転送設定</b>		14.3 読取桁数設定	36	21.4 チェックサム転送設定	49
6.1 柄数転送設定	19	14.4 コードID 設定	36	<b>22. GS1 Data-Bar(RSS)-Limited</b>	
6.2 コード別柄数転送設定	19	<b>15. Industrial 2of5</b>		22.1 読取設定	50
<b>7. Interleaved 2of5</b>		15.1 読取設定	37	22.2 コードID 設定	50
7.1 読取設定	23	15.2 チェックサム検査・転送設定	37	22.3 プリフィックス転送設定	50
7.2 チェックサム検査・転送設定	23	15.3 読取桁数設定	38	22.4 チェックサム転送設定	50
7.3 読取桁数設定	24	15.4 コードID 設定	38	<b>23. GS1 Data-Bar(RSS)-Expanded</b>	
7.4 コードID 設定	24	<b>16. Matrix 2of5</b>		23.1 読取設定	51
<b>8. Standard / Full ASCII Code 39</b>		16.1 読取設定	39	23.2 コードID 設定	51
8.1 読取設定	25	16.2 チェックサム検査・転送設定	39	23.3 読取桁数設定	51
8.2 フォーマット設定	25	16.3 読取桁数設定	40	<b>24. Addon 設定とノーマルコードの読み有効の同時設定</b>	
8.3 チェックサム検査・転送設定	25	16.4 コードID 設定	40	付録デシマルコードテーブル	53
8.4 スタート・ストップキャラクタ転送設定	26	<b>17. UPC-A</b>		ASCII コード一覧	54
8.5 読取桁数設定	26	17.1 読取設定	41	ファンクションコード一覧	61
8.6 コードID 設定	26	17.2 ゼロサプレス	41	キャラクターテーブル一覧	64
<b>9. CODE 128</b>		17.3 チェックサム転送設定	41		
9.1 読取設定	27	17.4 Addon2	41		
9.2 読取桁数設定	27	17.5 Addon5	42		
9.3 コードID 設定	27	17.6 EAN13 変換	42		
9.4 CODE128 A	28	17.7 コードID 設定	42		
9.5 CODE128 B	28	17.8 GS1 Data-Bar	42		
9.6 CODE128 C	28				



\*-SET-\*  
設定開始



\*-EXIT-\*  
設定終了

---

## 注意事項

- ・光源を目に当たり見つめたりしないでください。
- ・幼児の手の届かない場所でご利用ください。
- ・バーコードの設定以外で使用しないでください。
- ・弊社の許可なく、改造・分解・修理を行わないでください。
- ・医療機器・原子力設備など人命に関わる機器として  
使用しないでください。
- ・日本語取扱説明書に記載のない環境で使用しないで  
ください。

## 安全に正しくご使用いただくために

- ・ケーブルの着脱時は、必ず本機に接続している機器の  
電源を切ってください。
- ・本機を分解改造しないでください。
- ・ケーブル類はできるだけ高圧線や動力源から離してご使  
用ください。ノイズや故障等の原因になります。
- ・ケーブルを持って、持ち運ばないようにしてください。なお、  
保証期間中であっても、初期不良以外ケーブルは全て有  
償扱いとなります。
- ・本機の受光部に、水・油・ホコリなどを付着させないでくだ  
さい。
- ・本機は精密機械ですので、落下させた場合破損する恐れが  
あります。持ち運びや設定の際はご注意ください。



\*-DONE-\*  
設定保存



\*-SET\*

設定開始



\*-EXIT\*

設定終了

## コードタイプ別 初期設定一覧 (ピジコム出荷時の設定)

	読み取 る	読み取行数		コードID			AIM ID
		最少	最大	Default ID			
Interleave 25	有効	10	82	I	Z		]I0
Code 39	有効	01	82	C	M	Y	]AO
Full ASCII Code 39	有効	01	82	O			]AO
Code 128	有効	01	82	K			]CO
EAN 128	有効	-	-	W			]C1
Codabar(NW7)	有効	01	82	N	X		]F0
Italy Pharmacode(CODE32)	無効	-	-	P			]X0
Code 93	無効	06	82	L			]G0
China Postal Code	無効	11	82	D			]X0
Industrial 25	無効	10	82	H			]S0
Matrix 25	無効	10	82	U			]X0
UPCA	有効	-	-	A			]E0
UPCE	有効	-	-	C	E		]E0
EAN13	有効	-	-	A	F		]E0
EAN8	有効	-	-	B	FF		]E4
DataBar(RSS)-14	無効	-	-	R			]e0
DataBar(RSS)-Limited	無効	-	-	S			]e0
DataBar(RSS)-Expanded	無効	1	74	T			]e0



\*-DONE\*

設定保存



\*-ISET-\*  
設定開始



\*-EXIT-\*  
設定終了

## パラメータ設定方法

例:P.18「プリフィックス」設定方法

1. ページ左上の「設定開始」をスキャンします。



\*-ISET\*

2. ページ左の「設定コード」をスキャンします。



\*0203\*

3. 設定が無効になっている場合、ページ右の「読み取り設定」の「有効」をスキャンします。



\*00\*

4. ページ左の「設定コード」をスキャンします。



\*0203\*

5. プリフィックスを設定するので、「プリフィックスコード設定」をスキャンします。



\*04\*

6. P. 57～の ASCII コード一覧から設定したい値をスキャンします。



\*A\*



\*B\*



\*C\*

※ABC と入力したい場合の設定例です。

7. 「設定終了」をスキャンします。



\*-EXIT\*

8. 「設定保存」をスキャンして設定を終了します。



\*-DONE\*



\*-DONE\*  
設定保存



\*-ISET-\*  
設定開始



\*-EXIT-\*  
設定終了

## パラメータ設定方法

例:P.27 CODE 128「最小読取桁数」設定方法

1. ページ左上の「設定開始」をスキャンします。



\*-ISET\*

2. ページ左の「設定コード」をスキャンします。



\*0405\*

3. 設定が無効になっている場合、ページ右の「読み取り設定」の「有効」をスキャンします。



\*01\*

4. ページ左の「設定コード」をスキャンします。



\*0405\*

5. 読取桁数設定の最小値を設定するので「Min Length (01) / 【01】」をスキャンします。



\*02\*

6. P. 53 のデシマルコード テーブルから設定したい数値をスキャンします。



\*0\*

(桁数 2 と設定したい場合です。 それ以外の桁数は



\*2\*

対応するコードをスキャンしてください。)

7. 「設定終了」をスキャンします。



\*-EXIT\*

8. 「設定保存」をスキャンして設定を終了します。



\*-DONE\*



\*-DONE\*

設定保存



\*-SET-\*  
設定開始



\*-EXIT-\*  
設定終了

## 設定手順

ステップ1からステップ7のバーコードをスキャンして設定します。



10 DODE 128



10.1 録取設定



10.2 録取階級設定



Step 6

Step 7



デシマルコードデータ (16進バーチャルコード用)



ステップ1:【設定開始】

ステップ5:【デシマルコード】

ステップ2:【設定コード】

ステップ6:【設定終了】

ステップ3:【オプションコード】

ステップ7:【設定保存】

ステップ4:【デシマルコード】



\*-DONE-\*  
設定保存



\*-ISET.\*  
設定開始



\*-EXIT.\*  
設定終了

## ○設定がおかしくなった時（ビジコム出荷時の設定にもどす）

何らかの事情で設定がおかしくなった際に、出荷時の設定にもどしたい場合は

下記のバーコードを上から順番に読み込んでください。

※お客様の運用方法により特殊な設定を行っている場合には、後頁の各設定のバーコードにて個別に設定を行ってください。

### 1. 設定開始



\*-ISET.\*

### 2. デフォルト設定



\*0100\*



\*00\*

デフォルト設定

### 3. 設定開始



\*-ISET.\*

### 4. キーボード言語設定



\*0102\*



\*06\*

PCAT (Japanese)

### 5. Full ASCII Code 39(フォーマット設定)



\*0400\*



\*03\*

Standard

### 6. UPC-A(EAN13 変換)



\*0504\*



\*14\*

EAN13 変換有効



\*-DONE.\*

設定保存



\*-SET-\*  
設定開始



\*-EXIT-\*  
設定終了

---

## 7. CODABAR (NW7) 読取有効設定



\*0402\*



\*01\*

## 8. スタートストップコード転送設定



\*0402\*



有効

## 9. 読取桁数設定



\*0402\*



\*03\*

無効

## 10. デシマルコード



\*0\*



\*1\*

Min Length (01)/ [10]

## 11. 設定終了



\*-EXIT-\*



\*-DONE\*

以上で出荷時の設定にもどります。



\*-DONE-\*  
設定保存



\*-SET\*

設定開始



\*-EXIT\*

設定終了

## Chap.1 バーコードリーダー初期設定

### 1.1 デフォルト設定



\*0100\*



\*00\*

デフォルト設定



\*01\*

ファームウェアバージョン確認

### 1.2 インターフェース設定

デフォルト:【PC AT】



\*0101\*



\*00\*

PC AT



\*01\*

RS232C



\*02\*

Keyboard



\*-DONE\*

設定保存



\*-ISET-\*  
設定開始



\*-EXIT-\*  
設定終了

### 1.3 キーボード言語設定

※本製品は、日本語【PCAT (Japanese)】  
に設定変更を行い出荷しております。



\*0102\*

デフォルト:【PCAT(US)】



\*00\*

ALT キーモード



\*01\*

PCAT (US)



\*02\*

PCAT (French)



\*03\*

PCAT (German)



\*04\*

PCAT (Italy)



\*05\*

PCAT (Swiss)



\*06\*

PCAT (Japanese)



\*07\*

PCAT (UK)



\*08\*

PCAT (Spanish)



\*-DONE-\*  
設定保存



\*-SET\*

設定開始



\*-EXIT\*

設定終了

## Chap.2 バーコードリーダー機能設定

### 2.1 Caps Lock 設定

読み込んだバーコードの全ての文字について、指定された大文字・小文字に変換して通知する機能指定です。

(設定例)

設定		結果	
リーダ設定	キーボード状態	バーコードデータ	出力
CapsLock を使用しない	Caps Lock_OF	AaBbCc	AaBbCc
	Caps Lock_ON		aAbBcC
CapsLock を使用する	Caps Lock_OFF	aAbBcC	aAbBcC
	Caps Lock_ON		AaBbCc
CapsLock 自動	Caps Lock_OFF	AaBbCc	AaBbCc
	Caps Lck_ON		AaBbCc



\*0106\*

デフォルト:【自動】

\*00\*  
自動\*01\*  
Caps Lock OFF\*02\*  
Caps Lock ON\*03\*  
小文字\*04\*  
大文字

\*-DONE\*

設定保存



\*-ISET-\*  
設定開始



\*-EXIT-\*  
設定終了

## 2.2 プザー音設定

読み取確認音の大きさを設定できます。



\*0204\*



\*00\*  
プザー音無



\*01\*  
4.3KHz



\*02\*  
2.4KHz



\*03\*  
1.5KHz

## 2.3 数字キーポジション



\*0209\*



\*00\*  
英数字キー



\*01\*  
数字キー

## 2.4 コードID 設定

読み込んだバーコードの種類を転送したい場合に設定します。



\*0202\*



\*00\*  
無効



\*01\*  
SET1(C/A/B/I/M/N)



\*02\*

SET2(E/F/FF/I/M/N)



\*03\*  
SET3(E/A/B/I/C/N)



\*04\*

SET4(C/A/B/Z/Y/X)



\*05\*  
AIM ID 設定



\*06\*  
ユーザ ID 選択



\*-DONE-\*  
設定保存



\*-SET\*

## 設定開始



\*-EXIT\*

## 設定終了

	SET1	SET2	SET3	SET4	AIM ID
Interleave 25	I	I	I	Z	]I0
Code 39	M	M	C	Y	]A0
Full ASCII Code 39	O	O	O	O	]A0
Code 128	K	K	K	K	]C0
EAN 128	W	W	W	W	]C1
Codabar(NW7)	N	N	N	X	]F0
Italy Pharmacode(CODE32)	P	P	P	P	]X0
Code 93	L	L	L	L	]G0
China Postal Code	D	D	D	D	]X0
Industrial 25	H	H	H	H	]S0
Matrix 25	U	U	U	U	]X0
UPCA	A	A	A	A	]E0
UPCE	C	E	E	C	]E0
EAN13	A	F	A	A	]E0
EAN8	B	FF	B	B	]E4
DataBar(RSS)-14	R	R	R	R	]e0
DataBar(RSS)-Limited	S	S	S	S	]e0
DataBar(RSS)-Expanded	T	T	T	T	]e0



\*-DONE\*

## 設定保存



\*-SET-\*  
設定開始



\*-EXIT-\*  
設定終了

### Chap.3 バーコードリーダー機能設定

#### 3.1 Baud Rate(通信速度)

デフォルト:【9600bps】



\*0300\*



\*00\*  
1200bps



\*01\*  
2400bps



\*02\*  
4800bps



\*03\*  
9600bps



\*04\*  
19200bps



\*05\*  
38400bps



\*06\*  
57600bps



\*07\*  
115200bps

#### 3.2 Data Parity(パリティ長)

デフォルト:【No Parity】



\*0301\*



\*00\*  
Even(偶数)



\*01\*  
Odd(奇数)



\*02\*  
Mark



\*03\*  
Space



\*04\*  
No Parity



\*-DONE-\*  
設定保存



\*-SET.\*  
設定開始



\*-EXIT.\*  
設定終了

### 3.3 Data Bits(データ長)

デフォルト:【8Bits】



\*0302\*



\*00\*

7Bits



\*01\*

8Bits

### 3.4 フローコントロール

データレディ：スキャナーはデコードが成功したことを示すために送信要求信号(RTS)を出し、送信可信号(CTS)を受け取ると、データを送信します。

スキャナーレディ：スキャナーの電源がついているとき、スキャナーは送信要求信号(RTS)を出し、送信可信号(CTS)を受け取るとデータを送信します。

デフォルト:【無効】



\*0304\*



\*00\*

無効



\*01\*

データレディ



\*02\*

スキャナレディ



\*-DONE.\*  
設定保存



\*-ISET-\*  
設定開始



\*-EXIT-\*  
設定終了

### 3.5 ACK/NAK

ACK/NAK プロトコルは、ソフトウェアプロトコルの一つで、ホストコンピュータとの受信結果をスキャナーがホストコンピュータにフィードバックするものです。これが設定されていると、スキャナーがコマンドを正しく受信、実行しているときには、スキャナーはホストコンピュータに ACK(06H)という信号を出力します。スキャナーがコマンドを正しく受信できなかったときは、NAK(15H)という信号を出力します。また、ACK/NAK プロトコルは、ホストコンピュータがコマンドを出す速度をスキャナーで処理できる範囲に抑えることもできます。



\*0305\*

デフォルト:【無効】



\*00\*  
無効



\*01\*  
有効

### 3.6 STX/ETX

ASCII コードで、テキストの初め(STX)02H と終わり(ETX)03H で、通常データ送信を圧縮できます。



\*0307\*

デフォルト:【無効】



\*00\*  
無効



\*01\*  
有効



\*-DONE-\*  
設定保存



\*-ISET-\*  
設定開始



\*-EXIT-\*  
設定終了

## Chap.4 読取設定

バーコードリーダの読み込みをどのような状態にするかを設定します。

デフォルト:【トリガ ON/OFF】



\*0205\*



\*00\*  
テストモード



\*01\*  
トリガ ON/OFF



\*02\*  
連続読み取り(LED 点滅)



\*03\*  
トリガスイッチにて動作



\*06\*  
読み取り後 消灯



\*07\*  
トリガ無し(常時点灯)

### 4.2 読取回数設定

リピートデコード回数です。バーコードをデコードする際に、設定された回数に達しないと出力されません。誤読みしやすいバーコードを読み取る際に、よく使われる機能となります。

デフォルト:【0回】



\*0201\*



\*00\*  
0回



\*01\*  
1回



\*02\*  
2回



\*03\*  
3回



\*04\*  
4回



\*05\*  
5回



\*-DONE-\*  
設定保存



\*-SET-\*  
設定開始



\*-EXIT-\*  
設定終了

#### 4.3 終端データ

バーコードデータの最後に付加するコードを選択します。



\*0200\*

デフォルト:【CR+LF(Enter)】



\*00\*

CR



\*01\*

CR+LF(Enter)



\*02\*

LF



\*03\*

Disable

※

CR-カーソルが先頭に行くこと

LF-1行下に行くこと

Disable-設定しない

(コード対応表)

コード	16進データ
CR コード	0DH
LF コード	0AH
CR+LF コード	0DH+0AH



\*-DONE-\*  
設定保存



\*-ISET\*

設定開始



\*-EXIT\*

設定終了

## Chap.5 プリフィックス・サフィックス設定

### 5.1 プリフィックスの設定(ヘッダーの付加)



\*0203\*

デフォルト:【無効】

#### 5.1.1 プリフィックス設定

バーコードデータのヘッダーに文字を付加させる設定



\*00\*

有効



\*01\*

無効

#### 5.1.2 プリフィックスコード設定

読み込んだバーコードデータのヘッダーとして、文字列を付加させたい場合に設定してください。(最大8桁まで設定できます。)



\*04\*

プリフィックスコード設定  
(最大8桁)



\*05\*

クリア設定

### 5.2 サフィックスの設定(フッターの付加)



\*0203\*

デフォルト:【無効】

#### 5.2.1 サフィックス設定

バーコードデータのフッターに文字を付加させる設定



\*02\*

有効



\*03\*

無効

#### 5.2.2 サフィックスコード設定

読み込んだバーコードデータのフッターとして、文字列を付加させたい場合に設定してください。(最大8桁まで設定できます。)



\*06\*

サフィックスコード設定  
(最大8桁)



\*07\*

クリア設定



\*-DONE\*

設定保存



\*-ISET-\*  
設定開始



\*-EXIT-\*  
設定終了

## Chap.6 桁数転送設定

### 6.1 桁数転送設定

読み込んだバーコードの長さを転送したい場合に設定してください。

バーコードの長さは、2桁の数字にて転送されます。



\*0208\*



\*00\*  
無効

デフォルト:【無効】



\*01\*  
有効

### 6.2 コード別桁数転送設定



\*0210\*

#### 6.2.1 全コード桁数転送設定



\*00\*  
有効



\*01\*  
無効

#### 6.2.2 CODE39 桁数転送設定



\*02\*  
有効



\*03\*  
無効

#### 6.2.3 Codabar(NW7) 桁数転送設定



\*04\*  
有効



\*05\*  
無効

#### 6.2.4 Interleave 25 桁数転送設定



\*06\*  
有効



\*07\*  
無効

#### 6.2.5 China Postal Code 桁数転送設定



\*08\*  
有効



\*09\*  
無効



\*-DONE-\*

設定保存



\*-SET\*

設定開始



\*-EXIT\*

設定終了



\*0210\*

## 6.2.6 Industrial 25 桔數転送設定



\*10\*

有効



\*11\*

無効

## 6.2.7 Matrix 25 桔數転送設定



\*12\*

有効



\*13\*

無効

## 6.2.8 UPCA 桔數転送設定



\*14\*

有効



\*15\*

無効

## 6.2.9 EAN13(JAN13) 桔數転送設定



\*16\*

有効



\*17\*

無効

## 6.2.10 EAN8(JAN8) 桔數転送設定



\*18\*

有効



\*19\*

無効

## 6.2.11 UPCE 桔數転送設定



\*20\*

有効



\*21\*

無効

## 6.2.12 Code 128 桔數転送設定



\*22\*

有効



\*23\*

無効



\*-DONE\*

設定保存



\*-SET\*

設定開始



\*-EXIT\*

設定終了



\*0210\*

## 6.2.13 Code 93 桔数転送設定



\*24\*

有効



\*25\*

無効

## 6.2.14 Full ASCII Code 39 桔数転送設定



\*26\*

有効



\*27\*

無効

## 6.2.15 Italy Pharmacode 桔数転送設定



\*28\*

有効



\*29\*

無効

## 6.2.16 EAN 128 桔数転送設定



\*30\*

有効



\*31\*

無効

## 6.2.17 GS1 DataBar(RSS)-14 桔数転送設定



\*32\*

有効



\*33\*

無効

## 6.2.18 GS1 DataBar(RSS)-Limited 桔数転送設定



\*34\*

有効



\*35\*

無効

## 6.2.19 GS1 DataBar(RSS)-Expanded 桔数転送設定



\*36\*

有効



\*37\*

無効



\*-DONE\*

設定保存



\*-SET.\*  
設定開始



\*-EXIT.\*  
設定終了



\*0210\*

6.2.20 PDF417 桔數転送設定



\*38\*  
有効



\*39\*  
無効



\*-DONE.\*  
設定保存



\*-SET.\*  
設定開始



\*-EXIT.\*  
設定終了

## Chap.7 Interleaved 2of5



\*0401\*

### 7.1 読取設定

デフォルト:【有効】



\*00\*

無効



\*01\*

有効

### 7.2 チェックサム検査及び転送設定

デフォルト:【無効】

チェックサムとは、データの信頼性を確認するためのチェック方法です。送信データの最終データにあらかじめ付されている合計値と受信側で計算した合計値を比較することで誤りを検出します。このバーコードは性質上誤読が多いので、チェックサムをつけての運用をお勧めします。



\*02\*

チェックサム検査 : 有効  
チェックサム転送 : 有効



\*03\*

チェックサム検査 : 有効  
チェックサム転送 : 無効



\*04\*

チェックサム検査 : 無効



\*-DONE.\*  
設定保存



\*-SET.\*  
設定開始



\*-EXIT.\*  
設定終了



\*0401\*

### 7.3 読取桁数設定

1から82までの最小限と最大限の長さは、データエントリーを制限するように設定できます。長さは、送られてきたバーコードデータの実際の長さと決められています。この制限を越える長さのラベルは、拒否されます。最小限の長さの設定が最大限の長さの設定を超えないようにしてください。全てのラベルの読み取りがされません。特に、固定長バーコードをデコードさせるために、最大限と最小限の読み取りの長さに同じ数値を設定できます。WPC(UPC、EAN、JAN)のような固定長ラベルのバーコードでは、数値の設定は影響がありません。



\*08\*

Min Length (01)/ 【10】



\*09\*

Max Length (82)/ 【82】

### 7.4 コードID設定

コードIDは、スキャンするバーコードの種類を識別するコードです。そのコードIDをお好みに選択できます。数字・アルファベット大文字・記号がデシマルコード、ASC IIコード一覧から選択できます。またその際は、P.11のユーザーID選択を有効にして下さい。



\*10\*

コードID設定



\*11\*

設定クリア



\*-DONE.\*  
設定保存



\*-SET.\*  
設定開始



\*-EXIT.\*  
設定終了

## Chap.8 Standard / Full ASCII Code 39



\*0400\*

### 8.1 読取設定

デフォルト:【有効】



\*00\*

無効



\*01\*

有効

### 8.2 フォーマット設定

デフォルト:【Full ASCII】

Full ASCII CODE-39 は、CODE-39 強化版です。

全ての ASCII コードを表す 128 キャラクタのデータです。

※本製品は、【Standard】に設定変更を行い出荷しております。



\*02\*

Full ASCII



\*03\*

Standard

### 8.3 チェックサム検査及び転送設定

デフォルト:【無効】

チェックサムとは、データの信頼性を確認するためのチェック方法です。送信データの最終データにあらかじめ付されている合計値と受信側で計算した合計値を比較することで誤りを検出します。



\*04\*

チェックサム検査 : 有効  
チェックサム転送 : 有効



\*05\*

チェックサム検査 : 有効  
チェックサム転送 : 無効



\*06\*

チェックサム検査 : 無効



\*-DONE.\*  
設定保存



\*-SET-\*  
設定開始



\*-EXIT-\*  
設定終了



\*0400\*

#### 8.4 スタート・ストップキャラクター転送設定

デフォルト:【無効】

CODE-39 のスタートコードとストップコードである、"\*" 転送を指定します。

有効を設定した場合には、バーコードデータは前後に "\*" が付加され、はさまれた形で転送されます。



\*07\*

有効



\*08\*

無効

#### 8.5 読取桁数設定

1 から 82 までの最小限と最大限の長さは、データエントリーを制限するように設定できます。長さは、送られてきたバーコードデータの実際の長さと決められています。この制限を越える長さのラベルは、拒否されます。最小限の長さの設定が最大限の長さの設定を超えないようにしてください。全てのラベルの読み取りがされません。特に、固定長バーコードをデコードするために、最大限と最小限の読み取りの長さに同じ数値を設定できます。WPC(UPC、EAN、JAN)のような固定長ラベルのバーコードでは、数値の設定は影響がありません。



\*09\*

Min Length (01)/ 【01】



\*10\*

Max Length (82)/ 【82】

#### 8.6 コードID 設定

コードID は、スキャンするバーコードの種類を識別するコードです。そのコードIDをお好みに選択できます。数字・アルファベット大文字・記号がデシマルコード、ASC II コード一覧から選択できます。またその際は、P.11 のユーザーID 選択を有効にして下さい。



\*11\*

コードID 設定



\*12\*

設定クリア



\*-DONE-\*

設定保存



\*-SET-\*  
設定開始



\*-EXIT-\*  
設定終了



\*0405\*

## 9.1 読取設定

デフォルト:【有効】



\*00\*  
無効



\*01\*  
有効

## 9.2 読取桁数設定

1から82までの最小限と最大限の長さは、データエントリーを制限するように設定できます。長さは、送られてきたバーコードデータの実際の長さと決められています。この制限を越える長さのラベルは、拒否されます。最小限の長さの設定が最大限の長さの設定を超えないようにしてください。全てのラベルの読み取りがされません。特に、固定長バーコードをデコードするために、最大限と最小限の読み取りの長さに同じ数値を設定できます。WPC(UPC、EAN、JAN)のような固定長ラベルのバーコードでは、数値の設定は影響がありません。



\*02\*  
Min Length (01)/ 【01】



\*03\*  
Max Length (82)/ 【82】

## 9.3 コードID設定

コードIDは、スキャンするバーコードの種類を識別するコードです。そのコードIDをお好みに選択できます。数字・アルファベット大文字・記号がデシマルコード、ASC II コード一覧から選択できます。またその際は、P.11のユーザーID選択を有効にして下さい。



\*04\*  
コードID設定



\*05\*  
設定クリア



\*-DONE-\*  
設定保存



\*-SET-\*  
設定開始



\*-EXIT-\*  
設定終了



\*0405\*

#### 9.4 CODE128 A

デフォルト:【有効】

Code128 で文字セット[CODE-A]を使用する場合に設定をします。  
[CODE-A]: 数字・英字(大文字のみ)と制御文字(DEL など)のセット



\*06\*

無効



\*07\*

有効

#### 9.5 CODE128 B

デフォルト:【有効】

Code128 で文字セット[CODE-B]を使用する場合に設定をします。  
[CODE-B]: ASCII 文字を表すセット



\*08\*

無効



\*09\*

有効

#### 9.6 CODE128 C

デフォルト:【有効】

Code128 で文字セット[CODE-C]を使用する場合に設定をします。  
[CODE-C]: 数字のみを表すセット



\*10\*

無効



\*11\*

有効



\*-DONE-\*  
設定保存



\*-SET.\*  
設定開始



\*-EXIT.\*  
設定終了

## Chap.10 EAN 128



\*0503\*

### 10.1 読取設定

デフォルト:【有効】



\*00\*

無効



\*01\*

有効

### 10.2 フィールドセパレータ設定

デフォルト:【無効】



\*04\*

フィールドセパレータ設定



\*05\*

有効



\*06\*

無効

### 10.3 コードID 設定

コードIDは、スキャンするバーコードの種類を識別するコードです。そのコードIDをお好みに選択できます。数字・アルファベット大文字・記号がデシマルコード、ASC IIコード一覧から選択できます。またその際は、P.11のユーザーID選択を有効にして下さい。



\*07\*

コードID設定



\*08\*

設定クリア



\*-DONE.\*

設定保存



\*-SET-\*  
設定開始



\*-EXIT-\*  
設定終了



\*0503\*

## 10.4 EAN128 A

デフォルト:【有効】

EAN128 で文字セット[CODE-A]を使用する場合に設定をします。  
[CODE-A] : 数字・英字(大文字のみ)と制御文字(DEL など)のセット



\*09\*

無効



\*10\*

有効

## 10.5 EAN128 B

デフォルト:【有効】

EAN128 で文字セット[CODE-B]を使用する場合に設定をします。  
[CODE-B] : ASCII 文字を表すセット



\*11\*

無効



\*12\*

有効

## 10.6 EAN128 C

デフォルト:【有効】

EAN128 で文字セット[CODE-C]を使用する場合に設定をします。  
[CODE-C] : 数字のみを表すセット



\*13\*

無効



\*14\*

有効



\*-DONE-\*  
設定保存



\*-SET.\*  
設定開始



\*-EXIT.\*  
設定終了

## Chap.11 CODABAR(NW7)



\*0402\*

### 11.1 読取設定

デフォルト:【無効】

※本製品は、【有効】に設定変更を行い出荷しております。



\*000\*

無効



\*001\*

有効

### 11.2 スタート・ストップコード転送設定

デフォルト:【有効】

スタートストップコードを、転送する場合に指定します。

※本製品は、【無効】に設定変更を行い出荷しております。



\*002\*

有効



\*003\*

無効

### 11.3 チェックサム検査及び転送設定

デフォルト:【チェックサム検査 : 無効】

チェックサムとは、データの信頼性を確認するためのチェック方法です。送信データの最終データにあらかじめ付されている合計値と受信側で計算した合計値を比較することで誤りを検出します。



\*044\*

チェックサム検査 : 有効  
チェックサム転送 : 有効



\*055\*

チェックサム検査 : 有効  
チェックサム転送 : 無効



\*066\*

チェックサム検査 : 無効



\*-DONE-\*

設定保存



\*-SET-\*  
設定開始



\*-EXIT-\*  
設定終了



\*0402\*

#### 11.4 読取桁数設定

※本製品は、最小読取桁数 01【1 桁】に設定変更を行い出荷しております。

1 から 82 までの最小限と最大限の長さは、データエントリーを制限するように設定できます。長さは、送られてきたバーコードデータの実際の長さと決められています。この制限を越える長さのラベルは、拒否されます。最小限の長さの設定が最大限の長さの設定を超えないようにしてください。全てのラベルの読み取りがされません。特に、固定長バーコードをデコードさせるために、最大限と最小限の読み取りの長さに同じ数値を設定できます。WPC(UPC、EAN、JAN)のような固定長ラベルのバーコードでは、数値の設定は影響はありません。



\*09\*

Min Length (01)/ 【10】



\*10\*

Max Length (82)/ 【82】

#### 11.5 コード ID 設定

コード ID は、スキャンするバーコードの種類を識別するコードです。そのコード ID をお好みに選択できます。数字・アルファベット大文字・記号がデシマルコード、ASC II コード一覧から選択できます。またその際は、P.11 のユーザーID 選択を有効にして下さい。



\*11\*

コード ID 設定



\*12\*

設定クリア



\*-DONE-\*  
設定保存



\*-SET.\*  
設定開始



\*-EXIT.\*  
設定終了

## Chap.12 Italy Pharmacode (CODE32)



\*0404\*

### 12.1 読取設定

デフォルト:【無効】



\*000\*  
無効



\*001\*  
有効

### 12.2 アルファベット転送設定

デフォルト:【有効】



\*002\*  
有効



\*003\*  
無効

### 12.3 チェックサム転送設定

デフォルト:【有効】

最終の文字がチェックサムとなります。

この文字を転送したい場合には、有効を設定してください。



\*004\*  
有効



\*005\*  
無効

### 12.4 コードID 設定

コードIDは、スキャンするバーコードの種類を識別するコードです。そのコードIDをお好みに選択できます。数字・アルファベット大文字・記号がデシマルコード、ASC II コード一覧から選択できます。またその際は、P.11 のユーザーID選択を有効にして下さい。



\*006\*  
コード ID 設定



\*007\*  
設定クリア



\*-DONE.\*  
設定保存



\*-SET.\*  
設定開始



\*-EXIT.\*  
設定終了

## Chap.13 CODE93



\*0502\*

### 13.1 読取設定

デフォルト:【無効】



\*00\*

無効



\*01\*

有効

### 13.2 読取桁数設定

1から82までの最小限と最大限の長さは、データエントリーを制限するように設定できます。長さは、送られてきたバーコードデータの実際の長さと決められています。この制限を越える長さのラベルは、拒否されます。最小限の長さの設定が最大限の長さの設定を超えないようにしてください。全てのラベルの読み取りがされません。特に、固定長バーコードをデコードさせるために、最大限と最小限の読み取りの長さに同じ数値を設定できます。WPC(UPC、EAN、JAN)のような固定長ラベルのバーコードでは、数値の設定は影響がありません。



\*02\*

Min Length (01)/ 【06】



\*03\*

Max Length (82)/ 【82】

### 13.3 コードID設定

コードIDは、スキャンするバーコードの種類を識別するコードです。そのコードIDをお好みに選択できます。数字・アルファベット大文字・記号がデシマルコード、ASC IIコード一覧から選択できます。またその際は、P.11のユーザーID選択を有効にして下さい。



\*04\*

コードID設定



\*05\*

設定クリア



\*-DONE.\*

設定保存



\*-SET.\*  
設定開始



\*-EXIT.\*  
設定終了

## Chap.14 CHINA POSTAL CODE



\*0403\*

### 14.1 読取設定

デフォルト:【無効】



\*00\*

無効



\*01\*

有効

### 14.2 チェックサム検査及び転送設定

デフォルト:【チェックサム検査 : 無効】

チェックサムとは、データの信頼性を確認するためのチェック方法です。送信データの最終データにあらかじめ付されている合計値と受信側で計算した合計値を比較することで誤りを検出します。



\*02\*

チェックサム検査 : 有効  
チェックサム転送 : 有効



\*03\*

チェックサム検査 : 有効  
チェックサム転送 : 無効



\*04\*

チェックサム検査 : 無効



\*-DONE.\*  
設定保存



\*-SET.\*  
設定開始



\*-EXIT.\*  
設定終了



\*0403\*

### 14.3 読取桁数設定

1から82までの最小限と最大限の長さは、データエントリーを制限するように設定できます。長さは、送られてきたバーコードデータの実際の長さと決められています。この制限を越える長さのラベルは、拒否されます。最小限の長さの設定が最大限の長さの設定を超えないようにしてください。全てのラベルの読み取りがされません。特に、固定長バーコードをデコードさせるために、最大限と最小限の読み取りの長さに同じ数値を設定できます。WPC(UPC、EAN、JAN)のような固定長ラベルのバーコードでは、数値の設定は影響がありません。



\*05\*

Min Length (01)/ 【11】



\*06\*

Max Length (82)/ 【82】

### 14.4 コードID設定

コードIDは、スキャンするバーコードの種類を識別するコードです。そのコードIDをお好みに選択できます。数字・アルファベット大文字・記号がデシマルコード、ASC IIコード一覧から選択できます。またその際は、P.11のユーザーID選択を有効にして下さい。



\*07\*

コードID設定



\*08\*

設定クリア



\*-DONE.\*  
設定保存



\*-SET.\*  
設定開始



\*-EXIT.\*  
設定終了

## Chap.15 Industrial 2of5



\*0500\*

### 15.1 読取設定

デフォルト:【無効】



\*00\*  
無効



\*01\*  
有効

### 15.2 チェックサム検査及び転送設定

デフォルト:【チェックサム検査 : 無効】

チェックサムとは、データの信頼性を確認するためのチェック方法です。送信データの最終データにあらかじめ付されている合計値と受信側で計算した合計値を比較することで誤りを検出します。



\*02\*

チェックサム検査 : 有効  
チェックサム転送 : 有効



\*03\*

チェックサム検査 : 有効  
チェックサム転送 : 無効



\*04\*

チェックサム検査 : 無効



\*-DONE.\*  
設定保存



\*-SET.\*  
設定開始



\*-EXIT.\*  
設定終了



\*0500\*

### 15.3 読取桁数設定

1から82までの最小限と最大限の長さは、データエントリーを制限するように設定できます。長さは、送られてきたバーコードデータの実際の長さと決められています。この制限を越える長さのラベルは、拒否されます。最小限の長さの設定が最大限の長さの設定を超えないようにしてください。全てのラベルの読み取りがされません。特に、固定長バーコードをデコードさせるために、最大限と最小限の読み取りの長さに同じ数値を設定できます。WPC(UPC、EAN、JAN)のような固定長ラベルのバーコードでは、数値の設定は影響がありません。



\*05\*

Min Length (01)/ 【10】



\*06\*

Max Length (82)/ 【82】

### 15.4 コードID設定

コードIDは、スキャンするバーコードの種類を識別するコードです。そのコードIDをお好みに選択できます。数字・アルファベット大文字・記号がデシマルコード、ASC IIコード一覧から選択できます。またその際は、P.11のユーザーID選択を有効にして下さい。



\*07\*

コードID設定



\*08\*

設定クリア



\*-DONE.\*  
設定保存



\*-SET.\*  
設定開始



\*-EXIT.\*  
設定終了

## Chap.16 Matrix 2of5



\*0501\*

### 16.1 読取設定

デフォルト:【無効】



\*00\*

無効



\*01\*

有効

### 16.2 チェックサム検査及び転送設定

デフォルト:【チェックサム検査 : 無効】

チェックサムとは、データの信頼性を確認するためのチェック方法です。送信データの最終データにあらかじめ付されている合計値と受信側で計算した合計値を比較することで誤りを検出します。



\*02\*

チェックサム検査 : 有効

チェックサム転送 : 有効



\*03\*

チェックサム検査 : 有効

チェックサム転送 : 無効



\*04\*

チェックサム検査 : 無効



\*-DONE.\*  
設定保存



\*-SET.\*  
設定開始



\*-EXIT.\*  
設定終了



\*0501\*

### 16.3 読取桁数設定

1から82までの最小限と最大限の長さは、データエントリーを制限するように設定できます。長さは、送られてきたバーコードデータの実際の長さと決められています。この制限を越える長さのラベルは、拒否されます。最小限の長さの設定が最大限の長さの設定を超えないようにしてください。全てのラベルの読み取りがされません。特に、固定長バーコードをデコードさせるために、最大限と最小限の読み取りの長さに同じ数値を設定できます。WPC(UPC、EAN、JAN)のような固定長ラベルのバーコードでは、数値の設定は影響がありません。



\*05\*

Min Length (01)/ 【10】



\*06\*

Max Length (82)/ 【82】

### 16.4 コードID設定

コードIDは、スキャンするバーコードの種類を識別するコードです。そのコードIDをお好みに選択できます。数字・アルファベット大文字・記号がデシマルコード、ASC IIコード一覧から選択できます。またその際は、P.11のユーザーID選択を有効にして下さい。



\*07\*

コードID設定



\*08\*

設定クリア



\*-DONE.\*  
設定保存



\*-SET.\*  
設定開始



\*-EXIT.\*  
設定終了

## Chap.17 UPC-A



\*0504\*

### 17.1 読取設定

デフォルト:【有効】



\*000\*

無効



\*001\*

有効

### 17.2 ゼロサプレス

デフォルト:【有効】

この機能が動いているとき、バーコードのデータキャラクタの先頭の 0 は切り捨てられます。この機能は WPC 読み取りのときのみ使用されます。



\*020\*

有効



\*030\*

無効

### 17.3 チェックサム転送設定

デフォルト:【有効】

このコードでは、チェックデジットが標準で含まれています。チェックデジットはバーコードの最終の1文字ですが、これを転送したくない場合には、無効を設定してください。



\*040\*

有効



\*050\*

無効

### 17.4 Addon2

デフォルト:【無効】

この設定は、WPCコードを読み込んだ後に、続く追加文字(add-on code)の2文字を捕獲する設定です。この設定下では、追加文字なしのノーマルのバーコードは読み込めません。この Addon 設定と、ノーマルのバーコードの読み込み有効を同時に利用したい場合は、P.52 を参照下さい。



\*060\*

有効



\*070\*

無効



\*-DONE.\*  
設定保存



\*-SET-\*  
設定開始



\*-EXIT-\*  
設定終了



\*0504\*

### 17.5 Addon5

デフォルト:【無効】  
この設定は、WPCコードを読み込んだ後に、続く追加文字(add-on code)の5文字を補う設定です。この設定下では、追加文字無しのノーマルのバーコードは読み込みません。この Addon 設定と、ノーマルのバーコードの読み込有効を同時に利用したい場合は、P.52 を参照下さい。



\*08\*

有効



\*09\*

無効

### 17.6 EAN13 変換

デフォルト:【無効】

※本製品は、【有効】に設定変更を行い出荷しております。



\*14\*

有効



\*15\*

無効

### 17.4 コード ID 設定

コード ID は、スキャンするバーコードの種類を識別するコードです。そのコード ID をお好みに選択できます。数字・アルファベット大文字・記号がデシマルコード、ASC II コード一覧から選択できます。またその際は、P.11 のユーザー ID 選択を有効にして下さい。



\*16\*

コード ID 設定



\*17\*

設定切り替

◎JAN コードで頭に 0 を付けたい場合（例 000012345670→0000012345670）

設定開始→[※0504※]→17.6 EAN13 変換 有効[※14※]→設定終了→設定保存



\*-DONE-\*

設定保存



\*-SET.\*  
設定開始



\*-EXIT.\*  
設定終了

## Chap.18 UPC-E



\*0505\*

### 18.1 読取設定

デフォルト:【有効】



\*000\*

無効



\*001\*

有効

### 18.2 ゼロサプレス

デフォルト:【有効】

この機能が動いているとき、バーコードのデータキャラクタの先頭の 0 は切り捨てられます。この機能は WPC 読み取りのときのみ使用されます。



\*022\*

有効



\*023\*

無効

### 18.3 チェックサム転送設定

デフォルト:【有効】

このコードでは、チェックデジットが標準で含まれています。チェックデジットはバーコードの最終の1文字ですが、これを転送したくない場合には、無効を設定してください。



\*044\*

有効



\*055\*

無効

### 18.4 Addon2

デフォルト:【無効】

この設定は、WPCコードを読み込んだ後に、続く追加文字(add-on code)の2文字を補う設定です。この設定下では、追加文字無しのノーマルバーコードは読み込めません。[この Addon 設定と](#)、ノーマルのバーコードの読み有効を同時に利用したい場合は、P.52 を参照下さい。



\*066\*

有効



\*077\*

無効



\*-DONE.\*

設定保存



\*-SET-\*  
設定開始



\*-EXIT-\*  
設定終了



\*0505\*

### 18.5 Addon5

この設定は、WPCコードを読み込んだ後に、続く追加文字(add-on code)の5文字を補う設定です。この設定下では、追加文字無しのノーマルのバーコードは読み込めません。この Addon 設定と、ノーマルのバーコードの読み有効を同時に利用したい場合は、P.52 を参照下さい。



\*08\*

有効



\*09\*

無効

### 18.6 UPCA 変換設定

デフォルト:【無効】

UPCA への変換設定を行います。



\*14\*

有効



\*15\*

無効

### 18.7 コード ID 設定

コード ID は、スキャンするバーコードの種類を識別するコードです。そのコード ID をお好みに選択できます。数字・アルファベット大文字・記号がデシマルコード、ASC II コード一覧から選択できます。またその際は、P.11 のユーザー ID 選択を有効にして下さい。



\*20\*

コード ID 設定



\*21\*

設定クリア



\*-DONE-\*

設定保存



\*-ISET-\*  
設定開始



\*-EXIT-\*  
設定終了

## Chap.19 EAN13



\*0600\*

### 19.1 読取設定

デフォルト:【有効】



\*000\*

無効



\*001\*

有効

### 19.2 ゼロサプレス

デフォルト:【有効】

この機能が動いているとき、バーコードのデータキャラクタの先頭の 0 は切り捨てられます。この機能は WPC 読み取りのときのみ使用されます。



\*002\*

有効



\*003\*

無効

### 19.3 チェックサム転送設定

デフォルト:【有効】

このコードでは、チェックサムが標準で含まれています。

チェックサムはバーコードの最終の 1 文字ですが、これを転送したくない場合には、無効を設定してください。このチェックサムは、モジュラス 10 ウエイト 3 にて算出されています。



\*004\*

有効



\*005\*

無効

### 19.4 Addon2

デフォルト:【無効】

この設定は、WPCコードを読み込んだ後に、続く追加文字(add-on code)の2文字を補う設定です。この設定下では、追加文字無しのノーマルのバーコードは読み込めません。[この Addon 設定と、ノーマルのバーコードの読み込み有効設定を同時に利用したい場合は、P.52 を参照下さい。](#)



\*006\*

有効



\*007\*

無効



\*-DONE-\*

設定保存



\*-SET.\*  
設定開始



\*-EXIT.\*  
設定終了



\*0600\*

### 19.5 Addon5

この設定は、WPCコードを読み込んだ後に、続く追加文字(add-on code)の5文字を補う設定です。この設定下では、追加文字無しのノーマルのバーコードは読み込めません。この Addon 設定と、ノーマルのバーコードの読み込有効を同時に利用したい場合は、P.52 を参照下さい。



\*08\*

有効



\*09\*

無効

### 19.6 ISBN 変換設定

デフォルト:【無効】

ISBN(国際標準図書番号)は、バーコードブックラベルです。  
ISBN は 978 がついた 10 枝の数字です。



\*14\*

有効



\*15\*

無効

### 19.7 ISSN 変換設定

デフォルト:【無効】

ISSN(国際標準逐次刊行物番号)は、バーコードブックラベルです。ISSN は EAN-13 のコード体系の 977 がついた 8 枝の数字です。



\*16\*

有効



\*17\*

無効

### 19.8 コード ID 設定

コード ID は、スキャンするバーコードの種類を識別するコードです。そのコード ID をお好みに選択できます。数字・アルファベット大文字・記号がデシマルコード、ASC II コード一覧から選択できます。またその際は、P.11 のユーザーID 選択を有効にして下さい。



\*18\*

コード ID 設定



\*19\*

設定クリア



\*-DONE.\*

設定保存



\*-ISET-\*  
設定開始



\*-EXIT-\*  
設定終了

## Chap.20 EAN8



\*0601\*

### 20.1 読取設定

デフォルト:【有効】



\*000\*  
無効



\*001\*  
有効

### 20.2 ゼロサプレス

デフォルト:【有効】

この機能が動いているとき、バーコードのデータキャラクタの先頭の 0 は切り捨てられます。この機能は WPC 読み取りのときのみ使用されます。



\*002\*  
有効



\*003\*  
無効

### 20.3 チェックサム転送設定

デフォルト:【有効】

最終の文字がチェックサムとなります。

この文字を転送したい場合には、有効を設定してください。



\*004\*  
有効



\*005\*  
無効

### 20.4 Addon2

デフォルト:【無効】

この設定は、WPCコードを読み込んだ後に、続く追加文字(add-on code)の2文字を補う設定です。この設定下では、追加文字無しのノーマルのバーコードは読み込めません。[この Addon 設定と、ノーマルのバーコードの読み込み有効を同時に利用したい場合は、P.52 を参照下さい。](#)



\*006\*  
有効



\*007\*  
無効



\*-DONE-\*  
設定保存



\*-SET-\*  
設定開始



\*-EXIT-\*  
設定終了



\*0601\*

## 20.5 Addon5

この設定は、WPCコードを読み込んだ後に、続く追加文字(add-on code)の5文字を補う設定です。この設定下では、追加文字無しのノーマルのバーコードは読み込めません。この Addon 設定と、ノーマルのバーコードの読み込有効を同時に利用したい場合は、P.52 を参照下さい。



\*08\*

有効



\*09\*

無効

デフォルト:【無効】

## 20.6 コードID 設定

コードIDは、スキャンするバーコードの種類を識別するコードです。そのコードIDをお好みに選択できます。数字・アルファベット大文字・記号がデシマルコード、ASC II コード一覧から選択できます。またその際は、P.11 のユーザーID選択を有効にして下さい。



\*14\*

コードID 設定



\*15\*

設定クリア



\*-DONE-\*  
設定保存



\*-SET.\*  
設定開始



\*-EXIT.\*  
設定終了

## Chap.21 GS1 DataBar(RSS)-14



\*0602\*

### 21.1 読取設定

デフォルト:【無効】



\*000\*

無効



\*001\*

有効

### 21.2 コードID 設定

コードIDは、スキャンするバーコードの種類を識別するコードです。そのコードIDを選択できます。数字・アルファベット大文字・記号、デジタルコード、ASC IIコード一覧から選択できます。



\*002\*

#### コードID 設定



\*003\*

#### 設定クリア

### 21.3 プレフィックス転送設定

デフォルト:【無効】



\*004\*

有効



\*005\*

無効

### 21.4 チェックサム転送設定

デフォルト:【無効】

最終の文字がチェックサムとなります。

この文字を転送したい場合には、有効を設定してください。



\*006\*

有効



\*007\*

無効



\*-DONE.\*

設定保存



\*-SET-\*  
設定開始



\*-EXIT-\*  
設定終了

## Chap.22 GS1 DataBar(RSS)-Limited



\*0603\*

### 22.1 読取設定

デフォルト:【無効】



\*00\*  
無効



\*01\*  
有効

### 22.2 コードID設定

コードIDは、スキャンするバーコードの種類を識別するコードです。そのコードIDをお好みに選択できます。数字・アルファベット大文字・記号がデシマルコード、ASC IIコード一覧から選択できます。またその際は、P.11のユーザーID選択を有効にして下さい。



\*02\*  
コードID設定



\*03\*  
設定クリア

### 22.3 プレフィックス転送設定

デフォルト:【無効】



\*04\*  
有効



\*05\*  
無効

### 22.4 チェックサム転送設定

デフォルト:【無効】

最終の文字がチェックサムとなります。  
この文字を転送したい場合には、有効を設定してください。



\*06\*  
有効



\*07\*  
無効



\*-DONE-\*  
設定保存



\*-SET.\*  
設定開始



\*-EXIT.\*  
設定終了

## Chap.23 GS1 DataBar(RSS)-Expanded



\*0604\*

### 23.1 読取設定

デフォルト:【無効】



\*00\*

無効



\*01\*

有効

### 23.2 コードID設定

コードIDは、スキャンするバーコードの種類を識別するコードです。そのコードIDをお好みに選択できます。数字・アルファベット大文字・記号がデシマルコード、ASC II コード一覧から選択できます。またその際は、P.11 のユーザーID選択を有効にして下さい。



\*02\*

コードID設定



\*03\*

設定クリア

### 23.3 読取桁数設定

1から74までの最小限と最大限の長さは、データエントリーを制限するように設定できます。長さは、送られてきたバーコードデータの実際の長さと決められています。この制限を越える長さのラベルは、拒否されます。最小限の長さの設定が最大限の長さの設定を超えないようにしてください。全てのラベルの読み取りがされません。特に、固定長バーコードをデコードさせるために、最大限と最小限の読み取りの長さに同じ数値を設定できます。WPC(UPC、EAN、JAN)のような固定長ラベルのバーコードでは、数値の設定は影響はありません。



\*04\*

Min Length (01)/ 【01】



\*05\*

Max Length (74)/ 【74】



\*-DONE.\*

設定保存



\*-SET.\*  
設定開始



\*-EXIT.\*  
設定終了

## Chap.24 Addon 設定とノーマルバーコードの読み込有効の同時設定

### 24.1 UPC-A Addon 同時設定 デフォルト:【無効】

Addon 設定と、ノーマルの UPC-A バーコードの読み込有効を同時に利用したい場合は、この設定を有効にして下さい。その場合は、P.41, 42 の Addon 設定も有効にして下さい。



\*0504\*

### 24.2 UPC-E Addon 同時設定 デフォルト:【無効】

Addon 設定と、ノーマルの UPC-E バーコードの読み込有効を同時に利用したい場合は、この設定を有効にして下さい。その場合は、P.43, 44 の Addon 設定も有効にして下さい。



\*0505\*

### 24.3 EAN13 Addon 同時設定 デフォルト:【無効】

Addon 設定と、ノーマルの EAN13 バーコードの読み込有効を同時に利用したい場合は、この設定を有効にして下さい。その場合は、P.45, 46 の Addon 設定も有効にして下さい。



\*0600\*

### 24.4 EAN8 Addon 同時設定 デフォルト:【無効】

Addon 設定と、追加文字無しEAN8 バーコードの読み込有効を同時に利用したい場合は、この設定を有効にして下さい。その場合は、P.47, 48 の Addon 設定も有効にして下さい。



\*0601\*



\*10\*

有効



\*-DONE.\*

設定保存



\*-SET-\*  
設定開始



\*-EXIT-\*  
設定終了

---

デシマルコードテーブル（16進テーブルコード表）



\*0\*



\*5\*



\*1\*



\*6\*



\*2\*



\*7\*



\*3\*



\*8\*



\*4\*



\*9\*



\*-DONE-\*  
設定保存



\*-SET.\*  
設定開始



\*-EXIT.\*  
設定終了

---

デシマルコードテーブル（16進テーブルコード表）



\*0\*



\*5\*



\*1\*



\*6\*



\*2\*



\*7\*



\*3\*



\*8\*



\*4\*



\*9\*



\*-DONE.\*  
設定保存



\*-SET.\*  
設定開始



\*-EXIT.\*  
設定終了

---

## 付録 A: ASCII コード一覧(1)



\*\$U\*  
NUL



\*\$A\*  
SOH



\*\$B\*  
STX



\*\$C\*  
ETX



\*\$D\*  
EOT



\*\$E\*  
ENQ



\*\$F\*  
ACK



\*\$G\*  
BEL



\*\$H\*  
BS



\*\$I\*  
HT



\*\$J\*  
LF



\*\$K\*  
VT



\*\$L\*  
FF



\*\$M\*  
CR



\*\$N\*  
SO



\*\$O\*  
SI



\*\$P\*  
DLE



\*\$Q\*  
DC1



\*\$R\*  
DC2



\*\$S\*  
DC3



\*\$T\*  
DC4



\*-DONE.\*  
設定保存



\*-SET.\*  
設定開始



\*-EXIT.\*  
設定終了

---

付録 A: ASCII コード一覧(2)



\*\$U\*  
NAK



\*\$V\*  
SYN



\*\$W\*  
ETB



\*\$X\*  
CAN



\*\$Y\*  
EM



\*\$Z\*  
SUB



\*%A\*  
ESC



\*%B\*  
FS



\*%C\*  
GS



\*%D\*  
RS



\*%E\*  
US



\* \*  
Space



\*/A\*  
!



\*/B\*  
"



\*/C\*  
#



\*/D\*  
\$



\*/E\*  
%



\*/F\*  
&



\*/G\*  
"



\*/H\*  
(



\*/I\*  
)



\*-DONE.\*  
設定保存



\*-SET\*  
設定開始



\*-EXIT\*  
設定終了

付録 A: ASCII コード一覧(3)



\*/J\*  
\*



\*/K\*  
+



\*/L\*  
,



\*/M\*  
-



\*/N\*  
-



\*/O\*  
/



\*/P\*  
0



\*/Q\*  
1



\*/R\*  
2



\*/S\*  
3



\*/T\*  
4



\*/U\*  
5



\*/V\*  
6



\*/W\*  
7



\*/X\*  
8



\*/Y\*  
9



\*/Z\*  
:



\*/F\*  
;



\*/G\*  
<



\*/H\*  
=



\*/I\*  
>



\*-DONE\*  
設定保存



\*-SET-\*  
設定開始



\*-EXIT-\*  
設定終了

---

## 付録 A: ASCII コード一覧(4)



?



@



A



B



C



D



E



F



G



H



I



J



K



L



M



N



O



P



Q



R



\*-DONE-\*  
設定保存



\*-SET-\*  
設定開始



\*-EXIT-\*  
設定終了

---

## 付録 A: ASCII コード一覧(5)

---



\*S\*

S



\*T\*

T



\*U\*

U



\*V\*

V



\*W\*

W



\*X\*

X



\*Y\*

Y



\*Z\*

Z



\*[%\*

[



\*%L\*

¥



\*%M\*

]



\*%N\*

^



\*%O\*

-



\*%V\*

`



\*+A\*

a



\*+B\*

b



\*+C\*

c



\*+D\*

d



\*+E\*

e



\*+F\*

f



\*-DONE-\*  
設定保存



\*-SET-\*  
設定開始



\*-EXIT-\*  
設定終了

---

## 付録 A: ASCII コード一覧(6)

---



\*+G\*  
g



\*+H\*  
h



\*+I\*  
i



\*+J\*  
j



\*+K\*  
k



\*+L\*  
l



\*+M\*  
m



\*+N\*  
n



\*+O\*  
o



\*+P\*  
p



\*+Q\*  
q



\*+R\*  
r



\*+S\*  
s



\*+T\*  
t



\*+U\*  
u



\*+V\*  
v



\*+W\*  
w



\*+X\*  
x



\*+Y\*  
y



\*+Z\*  
z



\*+P\*  
{



\*-DONE-\*  
設定保存



\*-SET\*  
設定開始



\*-EXIT\*  
設定終了

---

付録 A: ASCII コード一覧(7)



\*%Q\*  
|



\*%R\*  
}



\*%S\*  
~



\*%T\*  
DEL



\*-DONE\*  
設定保存



\*-SET.\*  
設定開始



\*-EXIT.\*  
設定終了

---

付録 B: ファンクションコード一覧(キーボードインターフェース用)1

---



\*F1Z6R800\*  
F1



\*F1Z6R801\*  
F2



\*F1Z6R802\*  
F3



\*F1Z6R803\*  
F4



\*F1Z6R804\*  
F5



\*F1Z6R805\*  
F6



\*F1Z6R806\*  
F7



\*F1Z6R807\*  
F8



\*F1Z6R808\*  
F9



\*F1Z6R809\*  
F10



\*F1Z6R810\*  
F11



\*F1Z6R811\*  
F12



\*F1Z6R812\*  
Home



\*F1Z6R813\*  
End

---



\*-DONE.\*  
設定保存



\*-SET-\*  
設定開始



\*-EXIT-\*  
設定終了

---

## 付録 B: ファンクションコード一覧(キーボードインターフェース用)2



\*F1Z6R814\*

Right



\*F1Z6R815\*

Left



\*F1Z6R816\*

Up



\*F1Z6R817\*

Down



\*F1Z6R818\*

Page Up



\*F1Z6R819\*

Page Down



\*F1Z6R820\*

Tab



\*F1Z6R821\*

Back Tab



\*F1Z6R822\*

Esc



\*F1Z6R823\*

Enter



\*F1Z6R824\*

Back Space



\*F1Z6R825\*

Insert



\*F1Z6R826\*

Delete



\*F1Z6R827\*

Alt Make



\*-DONE-\*

設定保存



\*-SET.\*  
設定開始



\*-EXIT.\*  
設定終了

---

### 付録 B: ファンクションコード一覧(キーボードインターフェース用)3



\*F1Z6R828\*  
Alt Break



\*F1Z6R829\*  
Shift Make



\*F1Z6R830\*  
Shift Break



\*F1Z6R831\*  
Ctrl Make



\*F1Z6R832\*  
Ctrl Break



\*-DONE.\*  
設定保存



\*-SET-\*  
設定開始



\*-EXIT-\*  
設定終了

### 付録 C: (キーボードインターフェース用)

	0		1		2		3		4		5		6		7	
	Type1	Type2	Type1	Type2												
0	^@		^P	F2	SP	0	@	P	`	p						
1	^A	Ins	^Q	F3	!	1	A	Q	a	q						
2	^B	Del	^R	F4	"	2	B	R	b	r						
3	^C	Home	^S	F5	#	3	C	S	c	s						
4	^D	End	^T	F6	\$	4	D	T	d	t						
5	^E	Up	^U	F7	%	5	E	U	e	u						
6	^F	Down	^V	F8	&	6	F	V	f	v						
7	^G	Left	^W	F9	'	7	G	W	g	w						
8	^H	BS	^X	F10	(	8	H	X	h	x						
9	^I	HT	^Y	F11	)	9	I	Y	i	y						
A	^J	LF	^Z	F12	*	:	J	Z	j	z						
B	^K	Right	^L	Esc	+	:	K	[	k	[						
C	^L	PgUp	^¥	Exec	,	<	L	¥	l							
D	^M	Enter	^]		-	=	M	}	m	}						
E	^N	PgDn	^^		.	>	N	^	n	~						
F	^O	F1	^_		/	?	O	-	o	DEL						



\*-DONE-\*  
設定保存



\*-SET-\*  
設定開始



\*-EXIT-\*  
設定終了

### 付録 C: キャラクターテーブル一覧(RS232C 用)

	0	1	2	3	4	5	6	7
0	NUL	DLE	SP	0	@	P	`	p
1	SOH	DC1	!	1	A	Q	a	q
2	STX	DC2	"	2	B	R	b	r
3	ETX	DC3	#	3	C	S	c	s
4	EOT	DC4	\$	4	D	T	d	t
5	ENQ	NAK	%	5	E	U	e	u
6	ACK	SYN	&	6	F	V	f	v
7	BEL	ETB	'	7	G	W	G	w
8	BS	CAN	(	8	H	X	h	x
9	HT	EM	)	9	I	Y	i	y
A	LF	SUM	*	:	J	Z	j	z
B	VT	ESC	+	:	K	[	k	{
C	FF	FS	,	<	L	¥	l	
D	CR	GS	-	=	M	}	m	}
E	SO	RS	.	>	N	^	n	~
F	SI	US	/	?	O	-	o	DEL



\*-DONE-\*  
設定保存



\*-SET.\*  
設定開始



\*-EXIT.\*  
設定終了



\*-DONE.\*  
設定保存

## 製品保証規定

### 1. 保証内容

取扱説明書・本体送付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に万一故障した場合は、本保証書を製品に添付のうえ、販売店または弊社サポートまでご持参あるいはお送りいただければ、無料で修理致します。お送りいただく場合の費用はお客様のご負担、弊社から返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。

### 2. 保証対象

保証の対象となるのは製品の本体部分のみで、消耗品類は保証の対象とはなりません。

### 3. 保証適用外

保証書をご提示いただきましても次の場合は有償修理となります。

- 1) お買い上げ日から保証期間が経過した場合
- 2) 本保証書の所定事項（お買い上げ年月日、お客様名、ご住所、販売店名など）が未記入の場合、または字句が書き替えられた場合
- 3) 取扱上の不注意、誤用による故障および損傷
- 4) 移動時の落下等による故障および損傷
- 5) 表記の販売店、または弊社以外による修理、改造による故障および損傷
- 6) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
- 7) 修理ご依頼の際、本保証書のご提示がいただけない場合
- 8) 接続している他の機器に起因して、故障が生じた場合

### 4. 弊社免责

本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害について弊社は一切責任を負いません。

### 5. 保証有効範囲

本保証書は日本国内においてのみ有効です。

※本保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。これにより、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※本商品は将来改良のため予告なく変更する場合があります。

※本保証書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管して下さい。

※本製品および取扱説明書の内容を弊社の許諾なしに複製することはできません。